

2020・2021 年度

岩手県立産業技術短期大学校同窓会 役員会

日 時 令和2年9月17日(木) 19:00～

場 所 産業技術短期大学校 1階小会議室

次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 協議事項

(1) 2018・2019 年度事業報告及び収支決算について

(2) 2020・2021 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

(3) 役員の選出について

(4) その他

4 閉 会

2018・2019 年度事業報告

1 母校協力事業

- (1) 若年者ものづくり競技大会、技能五輪全国大会等各種技能競技会等へ参加する後輩に対し交通費や手数料、負担金等を助成した。

※詳細は、別紙「同窓会が支援した主な競技大会等」のとおり

- (2) 入学式、卒業式等母校行事に参加し、後輩を激励した。
(3) 創立 20 周年を契機として、「楽園祭」に参画するとともに実施協力した。

○2018 年度

日時 平成 30 年 10 月 6 日（土）、7 日（日） 午前 10 時～午後 3 時

会場 産業技術短期大学校本校

① ホームカミングデー（本館棟 2 階ラウンジ） 来場者 29 人

② 餅まき（2 階ベランダ）

○2019 年度

日時 令和元年 10 月 5 日（土）、6 日（日） 午前 10 時～午後 3 時

会場 産業技術短期大学校本校

餅まき（2 階ベランダ）

2 会員親睦事業

- (1) 会員による交流会の開催

2018・2019 年度総会終了後、交流会を開催した。

日時 平成 30 年 10 月 6 日（土） 午後 5 時 30 分～

会場 利衛門矢巾店

出席者 21 人（会員 8 人、学生会 4 人、教職員 9 人）

- (2) ホームページの更新

随時実施。

3 会議の開催

- (1) 2018・2019 年度総会

日時 平成 30 年 10 月 6 日（土） 午後 4 時～

会場 産業技術短期大学校 多目的ホール

議題・平成 28・29 年度事業報告及び収支決算について

・会則の改正について

・2018・2019 年度事業計画及び収支予算について

・役員の選出について

出席者 9 人（会員 5 人、事務局 4 人）

- (2) 役員会

日時 平成 30 年 9 月 6 日（金） 午後 7 時～

会場 産業技術短期大学校 小会議室

【会員数の推移】

10 年度生（1 回生）	92 人
11 年度生（2 回生）	116 人
12 年度生（3 回生）	108 人
13 年度生（4 回生）	105 人
14 年度生（5 回生）	107 人
15 年度生（6 回生）	111 人
16 年度生（7 回生）	106 人
17 年度生（8 回生）	116 人
18 年度生（9 回生）	103 人
19 年度生（10 回生）	120 人
20 年度生（11 回生）	104 人
21 年度生（12 回生）	111 人
22 年度生（13 回生）	115 人
23 年度生（14 回生）	100 人
24 年度生（15 回生）	108 人
25 年度生（16 回生）	107 人
26 年度生（17 回生）	103 人
27 年度生（18 回生）	106 人
28 年度生（19 回生）	91 人
29 年度生（20 回生）	109 人
30 年度生（21 回生）	107 人
31 年度生（22 回生）	103 人

総 会 員 数 2,348 人

協議事項 2018・2019 年度総会に付議すべき事項について
出席者 7 人（役員 2 人、事務局 3 人、オブザーバー 2 人）

※別紙「同窓会が支援した主な競技大会等」

期 日	場 所	大 会 等	参加者	備 考
H30. 5. 19～ 20	栃木市宇都宮市	東日本地区技能五輪メカトロ ニクスネットワーク	メカ 6 人	
H30. 7	(作品応募)	せんだい 21 アンデパンダン 展 2018	情報 1 人	
H30. 7. 14～ 16	茨城県日立市	東日本地区技能五輪メカトロ ニクスネットワーク	メカ 4 人	
H30. 8. 1～2	石川県金沢市	第 13 回若年者ものづくり競 技大会メカトロニクス職種	メカ 2 人	敢闘賞 2 名
H30. 8. 21	東京都新宿区	第 56 回技能五輪全国大会電 子機器組立て職種 2 次予選会	電子 2 人	
H30. 9	(作品応募)	第 71 回岩手芸術祭美術展デ ザイン部門	産デ 1 人	
H30. 9	(作品応募)	富山デザインフェア 2018「パ ッケージデザインコンペンシ ョン」	産デ 5 人	富山新聞社賞 1 名
H30. 9. 29～ 30	栃木県芳賀郡茂 木町	本田宗一郎杯HONDAエコ マイレージチャレンジ 2018 第 38 回全国大会	メカ 10 人 産デ 1 人	
H30. 10	(作品応募)	第 19 回デザイングランプリ TOHOKU2018	産デ 1 人	入選
H31. 1. 22～ 23	宮城県栗原市	第 17 回東北ポリテックビジ ョン機械系ものづくり競技会	メカ 2 人	銅賞 1 名
R1. 5. 18 ～ 19	栃木市宇都宮市	東日本地区技能五輪メカトロ ニクスネットワーク	メカ 3 人	
R1. 7. 13 ～ 15	茨城県日立市	東日本地区技能五輪メカトロ ニクスネットワーク	メカ 2 人	
R1. 7	(作品応募)	せんだい 21 アンデパンダン 展 2019	情報 1 人	
R1. 7. 26 ～ 28	茨城県日立市	第 55 回技能五輪全国大会「旋 盤」職種 2 次予選会	メカ 1 人	
R1. 8. 20	東京都新宿区	第 57 回技能五輪全国大会電 子機器組立て職種 2 次予選会	電子 2 人	
R1. 10	(作品応募)	JAGDA 岩手地区「いわて伝統 工芸ポスター展」2019	産デ 14 人	優秀賞 3 名
R1. 10	(作品応募)	第 20 回デザイングランプリ TOHOKU2019	産デ 2 人	期待賞 1 名

2018・2019年度 岩手県立産業技術短期大学校同窓会収支決算（案）

1 収入の部

（単位：円）

項 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 額 (A－B)	備 考
1 一 般 会 費	2,200,000	2,000,000	200,000	2018年度入学生 108名(退学者 5名) 2019年度入学生 103名(退学者 5名) 2017年度退学者 1名
2 雑 収 入	349	37	312	預金利息
3 繰 越 金	1,398,651	1,398,651	0	
収 入 合 計	3,599,000	3,398,688	200,312	

2 支出の部

（単位：円）

項 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 額 (A－B)	備 考
1 会議費	60,000	3,880	56,120	役員会開催経費
2 事務費	280,000	209,659	70,341	
(1)通信費	180,000	144,760	35,240	総会開催案内等郵送料
(2)事務消耗品費	100,000	64,899	35,101	はがき用紙・長3封筒等購入費
3 賃金	160,000	151,044	8,956	臨時職員賃金・労災保険料
4 事業費	1,660,000	703,084	956,916	
(1)母校協力事業費	1,600,000	667,084	932,916	大会参加支援費 若年者ものづくり競技会参加費等
(2)会員親睦事業費	60,000	36,000	24,000	交流会開催経費
5 予備費	1,439,000	0	1,439,000	・30周年事業負担金積立分900,000円(今期分413,996円＋20周年事業負担金返還金486,004円) ・予備費539,000円
支 出 合 計	3,599,000	1,067,667	2,531,333	

収入決算額 3,398,688 円 支出決算額 1,067,667 円 = 次年度繰越金 2,331,021 円
 (2020・2021年度へ繰越)

監 査 報 告 書

岩手県立産業技術短期大学校同窓会
会 長 長谷川 保 様

岩手県立産業技術短期大学校同窓会の2018・2019年度収支決算について、
諸帳簿及び通帳等に基づいて監査した結果、適正に処理、執行されている
ことを認め、ここに報告します。

監査年月日 令和2年9月15 日

監事 昆 政勝



監事 小瀬川 卓也



2020・2021 年度事業計画（案）

1 母校協力事業

- (1) 若年者ものづくり競技大会、技能五輪全国大会等各種技能競技会等へ参加する後輩に対し、交通費や手数料、負担金等を支援する。
- (2) 入学式、卒業式等母校行事へ参加する。
- (3) 同窓会として、「楽園祭」に参画するとともに実施協力する。

2 会員親睦事業

- (1) 交流会
総会終了後に会員相互の交流を図るため実施していた交流会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止する。
- (2) ホームページの更新
同窓会の活動や総会、役員会の開催などの話題を掲載する。

3 会議の開催

- (1) 2020・2021 年度総会
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため役員会において、会則第 18 条の規定により専決処分することとし、総会は開催しないこととする。
なお、会員には書面報告を行い、2022・2023 年度総会において、その承認を求めることとする。
- (2) 役員会
役員会を開催することとし、2018・2019 年度事業及び決算報告並びに 2020・2021 年度事業計画及び予算案について決議する。

4 30 周年記念事業積立金特別会計

2018・2019 年度役員会において議題となった、2027 年（令和 9 年）に開催予定である創立 30 周年記念事業予算について、総額 2,500,000 円を積み立てることとし、積立金特別会計を新設することとする。

2020・2021年度収支予算(案)

自2020年4月1日 / 至2021年3月31日

収入の部

単位:円

科 目	今期予算額A	前期予算額B	比較増減A-B	摘要
1 会費	2,200,000	2,200,000	0	定員110人×2カ年×10,000円
2 雑収入	79	349	▲ 270	預金利息
3 繰越金	2,331,021	1,398,651	932,370	
合 計	4,531,100	3,599,000	932,100	

支出の部

単位:円

科 目	今期予算額A	前期予算額B	比較増減A-B	摘要
1 会議費	30,000	60,000	▲ 30,000	・役員会等開催経費
2 事務費	355,000	280,000	75,000	
(1)通信費	270,000	180,000	90,000	・役員会資料等郵送料
(2)事務消耗品費	85,000	100,000	▲ 15,000	・封筒印刷等
3 賃金	240,000	160,000	80,000	・事務局臨時職員賃金
4 事業費	1,660,000	1,660,000	0	
(1)母校協力事業費	1,600,000	1,600,000	0	・技能大会等参加支援費 800,000円 ・楽園祭協力費 300,000円(2021年度)
(2)会員親睦事業費	60,000	60,000	0	・交流会開催経費
5 繰出金	1,300,000	0	1,300,000	創立30周年記念積立金への繰出金 2018・19年分(900千円)+2020・21年分(400千円)
6 予備費	946,100	1,439,000	▲ 492,900	
合 計	4,531,100	3,599,000	932,100	

2020・2021年度特別会計 30周年記念事業予算(案)

(単位:円)

科目	今期予算額A	前期予算額B	比較増減A-B	内訳等
1 繰入金	1,300,000	0	1,300,000	一般会計からの繰入金 30周年記念事業積立金(目標2,500千円) 2018・19年(900千円)+2020~2027年(200千円×8年=1,600千円) 記念事業は2027年(令和9年)開催予定
2 雑収入	10	0	10	
計	1,300,010	0	1,300,010	

2020・2021年度 役員(案)

役 職	氏 名	卒業年度	科 名	備 考
会 長	長谷川 保	H10	建築科	再任
副会長	吉田 圭吾	H10	メカトロニクス技術科	同上
副会長	佐々木 克幸	H14	建築科	同上 (水沢校建築設備科主任講師)
理 事	高橋 和宏	H10	産業デザイン科	同上
理 事	神田 匠	H12	建築科	同上
理 事	田中 俊行	H14	産業デザイン科	同上 (矢巾校産業デザイン科主任講師)
理 事	高橋 駿平	H18	情報技術科	同上
理 事	篠原 紗織 (大村)	H23	産業デザイン科	同上
理 事	村中 太一	H24	建築科	同上
監 事	昆 政勝	H10	情報技術科	同上
監 事	小瀬川 卓也	H22	建築科	同上

(参考)2018・2019年度 役員名簿

役 職	氏 名	卒業年度	科 名	備 考
会 長	長谷川 保	H10	建築科	
副会長	吉田 圭吾	H10	メカトロニクス技術科	
副会長	佐々木 克幸	H14	建築科	新任(前理事)
理 事	高橋 和宏	H10	産業デザイン科	
理 事	神田 匠	H12	建築科	新任
理 事	田中 俊行	H14	産業デザイン科	新任
理 事	高橋 駿平	H18	情報技術科	
理 事	篠原 紗織 (大村)	H23	産業デザイン科	
理 事	村中 太一	H24	建築科	新任
監 事	昆 政勝	H10	情報技術科	
監 事	小瀬川 卓也	H22	建築科	

岩手県立産業技術短期大学校同窓会会則

(名 称)

第1条 本会は、岩手県立産業技術短期大学校同窓会と称し、事務局を岩手県立産業技術短期大学校に置く。

(目 的)

第2条 本会は、会員相互の親睦を図るとともに母校との連携のもとに、母校の発展並びに後輩の育成に寄与することを目的とする。

(会 員)

第3条 本会は、次の会員をもって組織する。

- (1) 正会員 岩手県立産業技術短期大学校卒業生及び産業技術専攻科修了生
- (2) 準会員 岩手県立産業技術短期大学校在校生
- (3) 特別会員 岩手県立産業技術短期大学校教職員及び旧教職員
- (4) 賛助会員 本会の趣意に賛意し、理事会において推薦され認められた者

(事 業)

第4条 本会の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 会員の親睦を図るための事項
- (2) 母校の発展に関する事項
- (3) 後輩の育成に関する事項
- (4) その他必要と認められる事項

(会 費)

第5条 本会の正会員は、終身会費として、入学時から卒業時又は修了時までの間に10,000円を納入するものとする。

2 会費の納入方法については、別に定める。

(役 員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名以内
- (3) 理事 10名以内
- (4) 監事 若干名

2 役員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

(幹 事)

第7条 本会に、会員の連絡・調整のために幹事を置く。

(顧 問)

第8条 本会に、顧問を置くことができる。

(役員等の選出)

第9条 理事及び監事は、総会において正会員の中から選出し、会長及び副会長は、理事の互選により決める。

2 幹事は、理事会において選出する。

(役員等の任務)

第10条 会長は、会務を統括し、会議の議長となる。

2 副会長は、会長を補佐し、会長が事故あるときはこれを代理する。

3 理事は、本会の事業及びその他の任務を執行する。

4 監事は、会計その他の会務を監査する。

(総 会)

第11条 総会は、2年に1回開催し、次の事項を審議する。

- (1) 会則の改廃に関する事。
- (2) 事業計画及び予算の決定に関する事。
- (3) 事業実績報告及び決算に関する事。
- (4) 役員の選出に関する事。
- (5) その他理事会において重要と認めた事項

2 総会は、正会員をもって構成し、会長が招集するものとし、招集の日前、7日までに会場、日時、付議事項を通知しなければならない。

3 総会の議決は、出席会員の過半数により決する。

(臨時総会)

第12条 臨時総会は、会長が必要と認めたとき又は会員の10分の1以上の請求があった場合開催する。

(役員会)

第13条 役員会は、次の事項を決議する。

- (1) 総会の議決した事項の執行に関する事。
- (2) 総会に付議すべき事項
- (3) その他会務の運営に関する重要な事項

(経 費)

第14条 本会の経費は、会費及び寄附金等をもってこれに充てる。

(決 算)

第15条 本会の決算は、監事の監査を経て総会の承認を得なければならない。

(会計年度)

第16条 本会の会計は、2年とし、4月1日に始まり翌々年3月31日に終わる。

(会則の変更)

第17条 本会則の変更は、総会の議決によらなければならない。

(専決処分)

第18条 会長は、総会を招集するいとまがないと認めるとき、その議決すべき事項を役員会に諮り、処分しなければならない。

2 会長は、前項の規定により処分したときは、次の総会に報告し、その承認を求めなければならない。

(補 則)

第19条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

本会則は、平成11年3月17日から施行する。

附 則

本会則は、平成26年10月4日から施行する。

附 則

1 本会則は、平成29年4月1日から施行する。

2 この会則の施行前の産業技術専攻科修了生については、第5条第1項に定める会費を納入することにより、入会を承認する。